

平成 31 年度事業計画（平成 31 年 4 月 1 日～平成 32 年 3 月 31 日）

1、事業実施に当たって

- 事業実施に当たっては、当協会事業目的である地域振興や北海道観光振興に貢献するスカイスポーツの振興を図るため、関係自治体、スカイスポーツ団体と連携し、各地域においてスカイスポーツ振興の拠点化を進め、北海道のスカイスポーツネットワークを構築・発展させていくことを目指しております。
- 事業は「イベント交流活動事業」と「啓発普及事業」の 2 本柱とし、「イベント交流活動事業」については、スカイスポーツを見て、触れて、体験できる一大イベントとして当協会事業の核となる「北海道スカイスポーツフェア」を開催します。また、「啓発普及事業」については、広く一般にスカイスポーツへの理解と関心を深めるため、広報誌「あえる」の発行、ホームページの活用による啓発、各地で開催されるスカイスポーツイベントへの後援、また、安全対策としての各講習会開催への支援等に努めてまいります。
- 今年度のフェアは当麻スカイパークでの開催を予定しております。当地では平成 26 年にも開催を企画しましたが、荒天のため大会史上初めて中止となった経緯があります。今回は何とか好天の中で無事開催したいものと祈念しているところでございます
当麻町では地域振興策の一環として豊富な森林資源を活用した地材地消による公共施設建設を推進、人口減対策として「ハートフルタウン」の造成による移住、定住促進に力を入れております。観光面については大雪山系を背景とした雄大な自然を活かした周辺地域との広域観光ルートとしての位置づけが期待されております。
一方、地元スカイスポーツ愛好者も、町より委託を受けた河川敷において、恵まれた空域資源のもと、グライダーをメインにした「スカイスポーツフェスタ」を毎年開催し、道北スカイスポーツの拠点として、地域の活性化に貢献しております。今回のフェア開催がその活動の支援となり、少しでも地域振興につながることを期待します。
- 事業遂行に当たっては、関係自治体、スカイスポーツ団体との連携・協力を得ながら、予定事業を確実に実施する一方、規模、内容の調整等財務の健全性維持にも努めていくこととします。

2、事業の内容

1. イベント交流活動事業

- (1) 北海道スカイスポーツフェア 7月 21 日（日）予定
 - 「2019 北海道スカイスポーツフェア in 当麻」～（別紙企画書）
- (2) スカイスポーツ競技会への支援
 - パラグライダー（HOSPA 杯）
 - ラジコン（HOSPA 杯）
- (3) スカイスポーツ団体関係者交流会の開催
 - SS 団体他関係者参加 12 月上旬予定

2. 啓発普及事業

- (1) 広報誌等の発行による啓発普及
 - あえる（広報誌） 1 月発行予定
 - スカイスポーツイベントカレンダー 4 月中旬発行予定

(2) 情報収集提供

○ホームページの活用

協会案内（定款等法人情報の開示） イベント情報 ガイドブック 広報誌
お知らせ・トピックス等の掲載 リンク集の設定

○後援共催事業～依頼に基づき後援・主要イベントへの参加・情報収集

(3) 体験会の開催

○パラグライダー無料体験講習会

○みんなのスカイスports教室、バルーン体験搭乗会（フェアの中で実施）

(4) 安全講習会等の開催・支援

○安全講習会・指導者研修会の開催・支援 3月に予定

グライダー ハング・パラグライダー マイクロライトプレーン

○安全対策検討会の開催

関係スカイスports団体で安全対策への取組み等の意見・情報交換 12月上旬